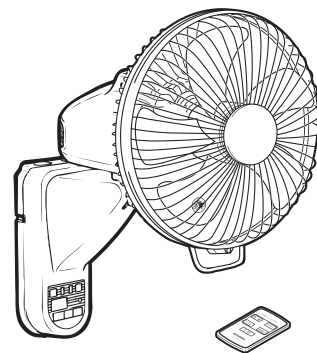
MITSUBISHI

0912875HA6101

三菱扇風機　（壁掛扇）

形　名

K30-YS（W）・（BR）



据付・取扱説明書

保証書付

ご使用の前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
なお、お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管してください。
●裏表紙の保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめてください。
この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。



警告　誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

 禁止	●電源コードをステップルや釘などで固定しない ●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて通電しない (電源コードが破損し、火災や感電の原因になります) ●電源コードやプラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない (感電・ショート・発火の原因になります) ●羽根・ガードをつけずに運転しない (けがをするおそれがあります) ●リチウム電池を幼児の手の届くところに置かない (飲み込むおそれがあります)
 分解禁止	●改造や必要以上の分解をしない (火災・感電・けがの原因になります)
 水ぬれ禁止	●製品やリモコンを水につけたり、水をかけたりしない (ショートや感電のおそれがあります)
 ぬれ手禁止	●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない (感電のおそれがあります)
 プラグを抜く	●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く (通電状態では感電やけがをすることがあります)
 指示に従い必ず行う	●交流100Vを使用する (直流や交流200Vを使用すると火災や感電の原因になります) ●電源プラグについたほこりは清掃する (ほこりが付着すると漏電火災の原因になります) ●電源プラグはがたつきがないよう刃の根元まで確実に差し込む (差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります) ●包装用ポリ袋は幼児の手の届かないところに保管する (誤ってかぶったとき窒息し死亡するおそれがあります) ●製品の組立ておよびお手入れは据付・取扱説明書通りに行う (部品がはずれてけがをするおそれがあります) ●異常・故障時には、直ちに使用を中止する (そのまま使用すると発煙・発火・感電・けがに至るおそれがあります) 〈異常・故障例〉 ・電源コードやプラグが異常に熱い ・電源コードに深いキズや変形がある ・首振り運転中やコードを動かすと通電したりしなかったりする ・焦げくさい臭いがする ・ビリビリと電気を感じる ・スイッチを入れても動かない　等 ※すぐに電源プラグを抜いて販売店へ点検、修理を依頼する。 ●リモコンの乾電池の取扱いは以下を守ること （＋）（－）を正しく入れる。ショートさせたり、分解、加熱、火に入れるなどしない。充電しない。使い切った乾電池はすぐに製品から取り出す (電池の使いかたを誤ると液漏れ、破裂、発熱のおそれがあり、けがや故障の原因となります)

安全のために必ず守ること　つづき


注意　誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止	● **本製品は一般家庭用です。つぎのところでは使わない** 温室、ビニールハウスなど湿度の高いところ、雨や水しぶきのかかるところ、室外や40℃以上の高温になるところ、ガスレンジなど炎の近く、綿ぼこりや砂ぼこりの多いところ、常に10℃以下になる低温なところ、引火性ガスのあるところ、 (感電・火災・破損・故障のおそれがあります) ● **風を長時間、からだにあてない** (健康を害することがあります) ● **有機溶剤を使用しているところ、機械加工工場、厨房など油のつきやすいところ、直射日光等、強い紫外線の当たるところでは使わない** (変質・破損により落下することがあります) ● **カーテン・障害物のそばでは使用しない** (製品が接触し、故障のおそれがあります) ● **本体にぶらさがらない** (落下によりけがをするおそれがあります) ● **壁取付専用のため、天井には取付けない** (落下によりけがをすることがあります)	指示に従い必ず行う	● **風向きを変える操作は、必ず運転を停止させて、ハンドルを持って行う** (けがをするおそれがあります) ● **本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する** (羽根やガードがはずれて落下し、けがをするおそれがあります) ● **電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く** (感電やショートして発火することがあります) ● **本体および落下防止ワイヤーの取付けは十分強度のあるところを選ぶ** (落下によりけがをするおそれがあります) ● **取りはずし・組立て・お手入れの際は手袋を着用する** (着用しないとけがをすることがあります)
接触禁止	● **ガードの中や可動部へ指や物などを入れない** (けがをするおそれがあります)	プラグを抜く	● **使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く** (けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります)

取付け前のお願い

取付場所は、扇風機の質量（3.5kg）に十分耐えられる場所を選んでください。

取付場所の強度が不足する場合は、補強材等により強度を確保してください。
コンクリート壁に取付ける場合は、使用するコンクリートビスの仕様をご確認ください。
傾斜の付いた壁等に取付けると異常音、動作不良の原因となります。
下記の場所には取付けないでください。

- ・カーテンなど障害物のある場所
- ・油や有機溶剤のかかる場所
- ・家具など不安定な場所
- ・電源プラグ差込部が家具等で隠れる場所
- ・水のかかる場所
- ・高温多湿となる場所

下記の場所では、リモコンで正常に動作しない場合があります。

- ・本体に直射日光など、強い光があたる場所
- ・インバーター照明器具や電子瞬時点灯照明器具を使用している部屋
- ・本体全面に障害物がある場所
- ・テレビの近くなど、電磁波の影響を受けやすい場所

※ガード・羽根を取付ける前のモーター部は上向きになりますが故障ではありません。
ガード・羽根を取付け後、上下角度調節できます。

付属部品

取付用型紙……1枚	壁掛金具………1個	木ネジ…………6本 （φ4.5×20mm）	壁掛金具用………………2本 落下防止ワイヤー用……1本 本体引掛用………………1本 リモコンケース用………2本	
落下防止ワイヤー……1本	セットネジ……1本	リチウム電池…1個	リモコン………1個	リモコンケース…1個

取付けかた（安定した踏台を準備する）

1～3の番号順にスタンド、
4～10の番号順にガード・羽根・リモコンケースを取付け、
11電源プラグをコンセントに差し込む。



警告

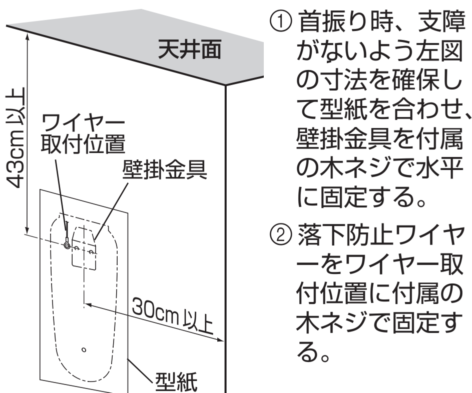
●羽根・ガードをつけずに運転しない
（けがをするおそれがあります）



注意

●組立ての際は手袋を着用する
（着用しないとけがをすることがあります）

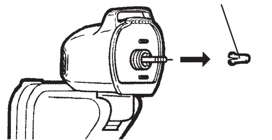
1 壁掛金具・落下防止ワイヤーの取付け



① 首振り時、支障がないよう左図の寸法を確保して型紙を合わせ、壁掛金具を付属の木ネジで水平に固定する。
② 落下防止ワイヤーをワイヤー取付位置に付属の木ネジで固定する。

4 キャップをはずす

キャップをはずす。
収納時のため、包装箱とキャップ（モーター軸のサビ防止）は捨てないでください。



5 後ガードの取付け

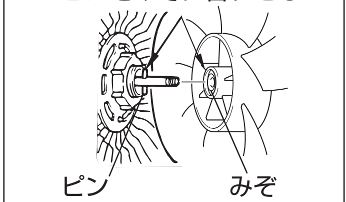
ハンドルを下にして差し込む。

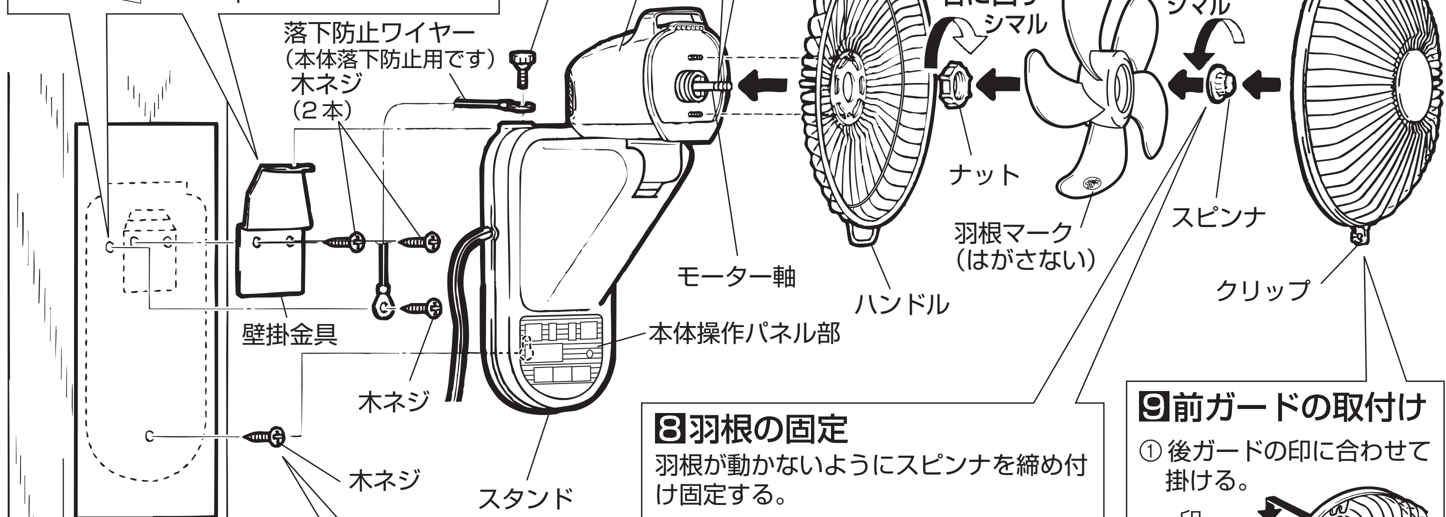
6 後ガードの固定

がたつきがないようナットを締め付け固定する。

7 羽根の取付け

羽根をモーター軸に差し込む。





8 羽根の固定

羽根が動かないようにスピンナを締め付け固定する。

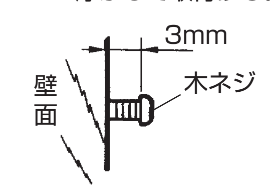
3 スタンドの固定



① 取付けた木ネジにスタンドの引掛部を引っ掛ける。
② 壁掛金具にスタンドを引っ掛ける。
③ セットネジに落下防止ワイヤーを通し、スタンドを固定する。

2 木ネジの取付け

付属の木ネジを壁面より3mm浮かして取付ける。



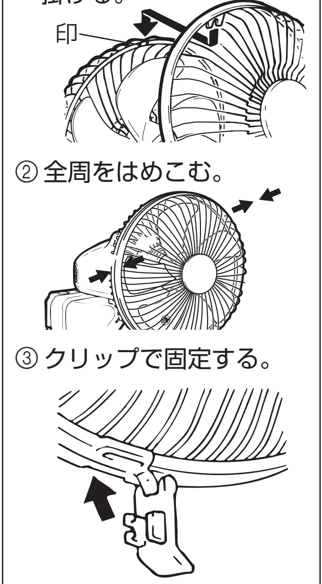
10 リモコンケースの取付け

リモコンケースを付属の木ネジで確実に取付ける。



9 前ガードの取付け

① 後ガードの印に合わせて掛ける。
② 全周をはめこむ。
③ クリップで固定する。

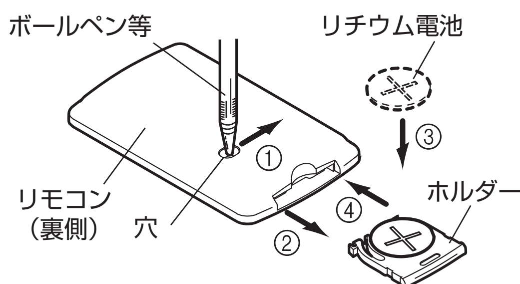


11 電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグ差込部が家具等の裏に隠れないようにしてください。
※電源プラグを差し込むと「ピッ」と音が鳴ります。
※電源プラグがコンセントに差し込まれているときは、本体操作パネル部の一部が暖かくなります。電子回路の消費電力によるもので故障ではありません。

使いかた

1 リモコンに電池を入れる



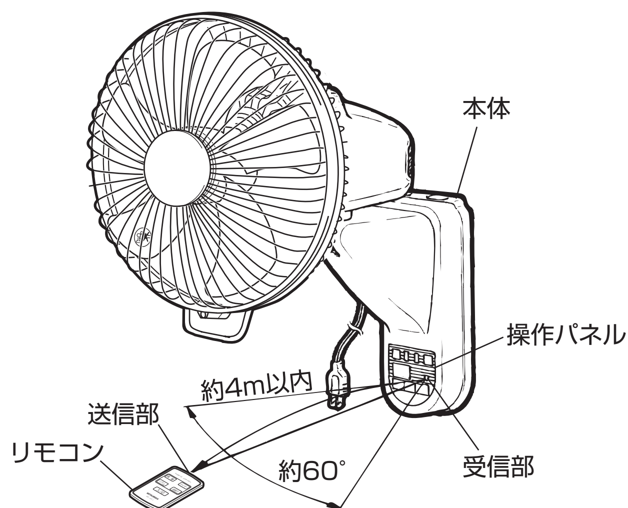
付属のリチウム電池(CR2025)を入れる

①裏側の穴にお持ちのボールペン等を差し込み矢印の方向にスライドさせた状態で、
②ホルダーを引き出す。
③ホルダーにリチウム電池の⊕を上側にしてのせる。
④電池をのせたホルダーを「カチン」と音がするまで押し込む。

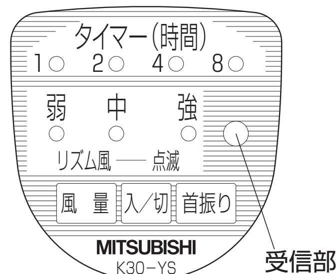
お願い

- **電池は必ずホルダーにのせてから差し込んでください。**
- **指定以外の電池は入れないでください。**
- **リモコンは落下など強い衝撃を加えないでください。**

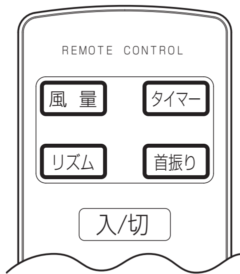
2 運転する



本体操作パネル部



リモコン操作部



■本体操作パネルの表示を確認しながら操作する。
- ボタンを押すたびに本体から「ピッ」と音が鳴ります。

■リモコン操作は送信部を受信部に向けてボタンを押す。
- リモコンの操作可能範囲は受信部から約4m、正面を中心に左右に約60度以内です。
- 感度が悪くなった場合は新しいリチウム電池（市販品：CR2025）に入れ換える。

■次のところではリモコン操作ができないことがあります。
- 本体受信部とリモコンの間に障害物があるところ。
- インバーター照明器具または、電子瞬時点灯照明器具を使用している部屋。
- 本体の受信部に直射日光等の強い光が当たるところ。
- テレビの近くなど電磁波の影響を受けやすいところ。

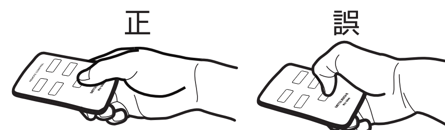
メモリー機能

停止後、再運転する際、前の運転状態で運転する機能です。
- タイマー運転はメモリーされません。
- 運転中に停電したり、電源プラグを抜いたときはメモリーが解除され、再運転時は弱運転になります。

運転をする

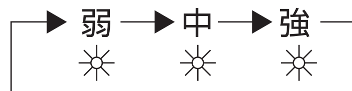
［入/切］ボタンを押す。

本体の風量ランプが点灯します。
※押すたびに運転の入/切が切り換わります。
※はじめに入/切ボタンを押さないと他のボタン操作はできません。
※リモコンは指でボタン中央部を押してください。
　ボタンの端を押したり、つめの先などで押すと操作できないことがあります。
　また破損の原因になることがあります。



風量を切り換える

［風 量］ボタンを押すごとに切り換わる。



リズム風を使う　※リモコン操作のみ

［リズム］ボタンを押すごとに切り換わる。



本体の風量ランプが点滅に変わります。
※リズム風は自動制御で風量の変化をつけた風です。

首振りをする

［首振り］ボタンを押す。止めるときはもう一度押す。

タイマーを使う　※リモコン操作のみ

［タイマー］ボタンを押すごとに切り換わる。

- 時間の経過とともに表示ランプが変わり、残りの時間を表示します。
- セット時間が終わると、表示ランプが消え自動的に運転が停止します。
- タイマー時間は目安です。

停止する

［入/切］ボタンを押す。

3　風向きを変える

⚠注意

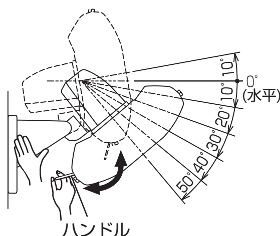
- **風向きを変える操作は、必ず運転を停止させて、ハンドルを持って行う**
  (けがをするおそれがあります)

運転を停止させ、本体を片手で押さえながらハンドルを持って上下・左右に動かす。（操作時に「カチカチ」と音がします）

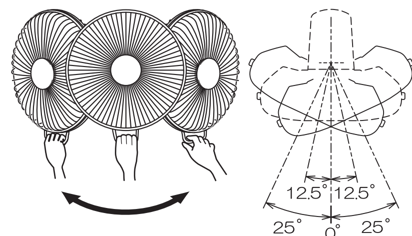
お願い

- 本体に袋などを被せた状態で運転しないでください。
- 羽根をはずした状態で運転しないでください。
  （故障の原因となります）

上下に変える
7段階に変更できます。



左右に変える
首振り中心を正面と、左右それぞれ2段階の5段階に変更できます。



お手入れと保管

⚠警告

- **お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く**
  (通電状態では感電やけがをすることがあります)

⚠注意

- **お手入れの際は手袋を着用する**
  (着用しないとけがをすることがあります)
- **使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く**
  (けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります)

〈お手入れ〉

組立てと逆の順序で取りはずし、清掃する。

- 汚れは、ぬるま湯か中性洗剤に浸した柔らかい布をかたくしぼってふき、さらに乾いた柔らかい布で洗剤が残らないようにふき取る。
- モーター部のほこりは掃除機で吸い取る。
- 壁掛金具の木ネジおよびセットネジのゆるみがないか点検する。

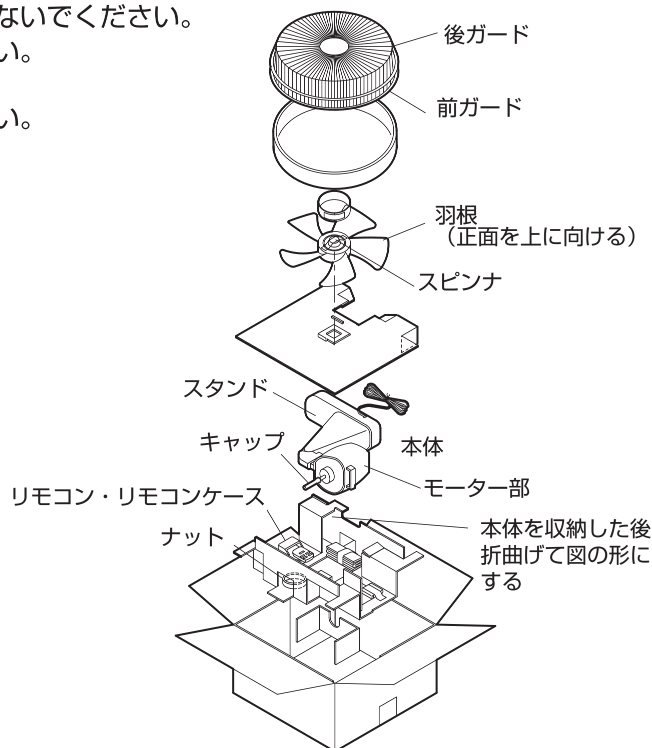
※可動部分(モーター、首振り機構部など)への注油の必要はありません。

お願い

- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。
  シンナー、アルコール（洗剤、消毒液など）、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等けんま材入りの洗剤（樹脂部の破損・変質・変色の原因になります）
- 危険防止のため、羽根に貼り付けてある「羽根マーク」は取らないでください。
- スプレー〈掃除用、殺虫用、整髪用など〉をかけないでください。
  （破損・変質の原因となります）
- お手入れの際、羽根・ガード等に強い衝撃を与えないでください。
  （破損するおそれがあります）

〈保管〉

- 長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。
  ※ビニール袋などで製品をおおう場合は、ガードのすき間にビニール袋などが入らないように注意してください。
  （誤ってスイッチが入ったときに、羽根がロックされモーター故障の原因になります）
- 包装箱を使用する場合は、右図を参考に収納し、湿気の少ないところに保管する。
  ※モーター部を正面に向けて包装箱に収納してください。
  正面に向かないときは、首振り運転を行い、正面に向けてください。
  （無理に方向を変えると、破損するおそれがあります）
  ※本体を箱に入れるときは、スタンドを持ち、モーター部を支えながら入れてください。
  （本体を横に向けたとき、正面に向けたモーター部の向きが変わることがあります）



「故障かな？」と思ったら

次のような症状があれば点検してください。
(３ページ「取付けかた」、４・５ページ「使いかた」、５ページ「お手入れと保管」参照)
点検処置をしても直らない場合、または下記以外の現象が生じた場合は電源プラグを抜いて販売店に点検・修理を依頼してください。費用については販売店と相談してください。

こんなとき	原　因	点検・処置
運転しない	電源プラグが抜けていませんか	電源プラグをコンセントに確実に差し込む
リモコンで操作できない	電池が古くなっていませんか	新しい電池に入れ替える
	⊕⊖が逆になっていませんか	電池の向きを正しく入れる
	距離が遠すぎませんか	受信範囲内で操作する
	受信部が汚れていませんか	汚れを取り除く
運転中に異常音や振動がある	羽根にガード、ナットが当たっていませんか	ナットを緩みのないように正しく確実に締め付ける
	スピンナ、ナットが確実に締め付けてありますか	緩みのないように正しく確実に締め付ける
モーター部分が異常に熱い	ほこりがたまっていませんか	ほこりを取り除く

仕　様

（強運転の場合）

形　名	電圧 (V)	周波数 (Hz)	消費電力 (W)	最大風速 (m/s)	風量 (m^3/h)	首振角度 (度)	質量 (kg)	コードの長さ (m)
K30-YS(W)・(BR)	100	50	34	3.6	2850	0または95	3.5	2.1
		60	38	3.6	2850			

※運転停止状態で電源プラグがコンセントに差し込まれているときの消費電力は約0.6Wです。(電子回路が操作を受付けるために必要な電力です)

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

●本体への表示内容
※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

【製造年】（本体に西暦4桁で表示してあります）



【設計上の標準使用期間】12年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）
- 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件（下表による）に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件　　(JIS C 9921-1による)

環境条件	電圧	単相100V	製品の定格電圧による
	周波数	50Hzおよび60Hz	
	温度	30℃	
	湿度	65%	JIS Z 8703の試験状態を参考
	設置条件	標準設置	据付・取扱説明書による
負荷条件		定格負荷（風速）	仕様（P.6）による
想定時間等	1日あたりの使用時間	8（h/日）	
	1日の使用回数	5（回/日）	
	1年間の使用日数	110（日/年）	
	スイッチ操作回数	550（回/年）	
	首振運転の割合	100（%）	

（経年劣化とは）
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

保証とアフターサービス

アフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

ご相談窓口・修理窓口のご案内（家電品）

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、**各窓口** へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
  ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
  ②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口　家電品の購入相談・取扱い方法　受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

フリーコール　いつもサンキュー 365日　**0120-139-365**（無料）

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3 FAX (03) 3413-4049（有料）	(03) 3414-9655 （有料）

■ご相談対応　平　日　9：00〜19：00
土・日・祝・弊社休日　9：00〜17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口　家電品の修理の問合せ・修理の依頼　受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル　**0120-56-8634**（無料）

インターネット　**www.melsc.co.jp**

携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北全域 関東甲信越（長野県飯田地区を除く） 静岡県・九州全域	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115（有料）	(03) 3424-1111 （有料）
長野県（飯田地区） 東海（静岡県を除く） 北陸・関西・中国・四国全域	西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900（有料）	(06) 6454-3901 （有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K09B

保証とアフターサービス　つづき

補修用性能部品の保有期間について

●当社はこの三菱扇風機の補修用性能部品を、製造打切り後8年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証（保証書）について

●保証書は、所定の事項の記入および記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
●保証期間は、お買上げ日から１年間です。保証書の記載内容によりお買上げの販売店が修理致します。
その他詳細は、保証書をご覧ください。
●保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。

※ダウンロード版は保証書を削除しています。

愛情点検

☆長年ご使用の扇風機の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。	• スイッチを入れても羽根が回転しない。 • 運転中に異常音や振動がする。 • 回転が遅いまたは不規則。 • こげ臭いにおいがする。 • モーター部が異常に熱い。	▶	使用中止	故障や事故防止のため、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。 点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客さま メモ サービスを依頼されるとき便利です。		
	形　名	
	お買上げ年月日	年　月　日
	お買上げ店名 （住　所） （電話番号）	（　　）＿＿＿＿

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。「材質名は主材料にISO規定の略号を使用」

三菱電機株式会社

中津川製作所　〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号